

放課後等デイサービス(重心)評価表(保護者等向け)

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご家族意見 | 改善目標等 |
|----------|--|----|---------------|-----|-------|--|
| | | | | | | |
| 環境・体制整備 | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 11 | | | | |
| | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか | 9 | 2 | | | 理解していただけるよう専門的な説明を丁寧に行ってまいります。 |
| | ③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 11 | | | | |
| 適切な支援の提供 | ④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか | 11 | | | | |
| | ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 9 | 2 | | | 個別の機能訓練を継続してまいります。 |
| | ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 7 | 3 | 1 | | 重症心身障害児を対象としているため現状は難しいが、今後、交流の機会を作るよう検討します。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 11 | | | | |
| | ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 11 | | | | |
| | ⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 9 | 2 | | | |
| | ⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 4 | 6 | 1 | | 保護者対象の勉強会を企画します。保護者会等の設置については、検討します。 |
| | ⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 9 | 2 | | | |
| | ⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 11 | | | | |
| | ⑬ 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 10 | 1 | | | 毎月、保護者に向けた広報誌を発行しています。 |
| | ⑭ 個人情報に十分注意しているか | 11 | | | | 法人規程に基づき対応しています。 |
| 非常時等の対応 | ⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 6 | 5 | | | マニュアルを掲示し、説明を確実に行ってまいります。 |
| | ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 10 | 1 | | | |
| 満足度 | ⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか | 10 | 1 | | | |
| | ⑱ 事業所の支援に満足しているか | 11 | | | | |

放課後等デイサービス(重心)自己評価表(事業者向け)

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標等 |
|---------|---|----|---------------|-----|-------------------------------------|
| | | | | | |
| 環境・体制整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 設備基準を満たしています。 |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 配置基準を満たしています。 |
| | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | 簡易スロープを利用するなど、バリアフリー化への配慮を行っています。 |
| 業務改善 | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 定期的に個別支援会議や運営会議等で、遂行状況、課題等を検討しています。 |
| | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 業務改善を行い、保護者等へフィードバックしています。 |
| | ⑥ この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 今後、ホームページで公開予定です。 |
| | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | 来年度、市社協の第三者評価を申込み受審予定です。 |
| | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 研修計画を作成し、研修機会を確保、知識・技術の習得に努めています。 |

| | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分節した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | アセスメントに基づき支援会議を行い、放課後等デイサービス計画を作成しています。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | ○ | 適切な支援を行うために、今後、標準化されたアセスメントツールを導入していく準備を進めています。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | 職員の会議等で立案しています。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | 固定するもの、しないものを会議等で決定し分けて実施しています。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | 利用時間やご本人の状態等を検討し、支援しています。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | 個別に機能訓練を取り入れています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | 朝礼等で確認しています。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | 支援終了後に振り返りを行い、情報共有を図っています。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | 日々の記録を行い、モニタリングにつなげています。 |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | 必要に応じて定期的に年2回以上のモニタリングを行っています。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | ○ | | 基本活動を確認し、生活能力向上につなげる支援を行っています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | サービス担当者会議には、直接支援に関わる全職種が参加しています。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | 学校等との連絡を密に取りながら対応しています。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | 病院や療育福祉センター等と連携し支援しています。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | 保育園等と連携し情報共有を行っています。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | まだ卒業生はいませんが、発生した場合は情報提供を行っていきます。 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | 病院や療育福祉センターと連携を図っています。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | ○ | 重症心身障害児を対象としているため現状は難しいが、今後、交流の機会を作るよう検討します。 |
| | ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | 福祉、医療、教育関係者等を対象とした協議会に参加しています。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 連絡帳に写真を掲載するなど、状況を詳しく伝えています。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | 送迎時や連絡帳等を通して、支援方法等について助言を行っています。 |
| 保護者への説明責任 | ⑳ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | 契約時に行っています。 |
| | ㉑ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 随時、相談を受け助言を行っています。 |
| | ㉒ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | 保護者対象の勉強会を企画し、保護者同士の連携につなげていきます。保護者会等の設置については、検討します。 |
| | ㉓ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | 苦情相談窓口を設け、迅速に対応しています。 |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|--|---|
| 任等 | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月、保護者に向けた広報誌を発行しています。 |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 法人規程に基づき対応しています。 |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 個別に絵カード等を使用し、情報伝達の配慮を行っています。 |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | | 地域に出て活動を行うことは多いが、地域の方を招待することが少ないため、今後事業所見学等を企画していきます。 |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 職員、保護者に周知していますが、今後は掲示もしていきます。 |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 毎月、避難訓練を行っています。 |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 毎年、外部研修に参加するとともに内部研修も行っています。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 会議や研修を行い、保護者へも伝達、了承を得ています。送迎の際の姿勢保持が困難な児童についても胴ベルトの説明、了承を得ています。 |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | ○ | | 現在、医師の指示書の必要な児童はいません。家族の依頼に基づき支援していますが、今後、必要に応じて指示書を求めています。 |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 定期的に会議等において共有しています。 |

児童発達支援評価表(保護者等向け)

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご家族意見 | 改善目標等 | |
|----------|--------|--|---------------|-----|-------|-------|----------------------------------|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 22 | | | | 全体に広くて伸び伸びしている。 | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 15 | 3 | | 4 | 一人ひとりに目が行き届いている印象。 | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 19 | | | 3 | 廊下が広くてよい。 | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 21 | 1 | | | とてもきれいだ。遊具を置いているとずっと遊んでしまわないか心配。 | メリハリをつけ支援していますが、ご家族の要望をしっかり聞き、対応します。 |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか | 21 | | | 1 | 子どもや家族のことを考えて作成してくれていると感じる。 | |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 19 | 1 | | 2 | ガイドラインが分からない。 | ガイドラインに沿った形で活動を行っているが、そのことをしっかり説明していきます。 |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 22 | | | | できることが増えてきている。 | |
| | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 21 | | | 1 | いろんなことにチャレンジしている様子が窺える。 | |
| | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 15 | 3 | 1 | 3 | あると思う。 担当者同士の交流がないように思う。 | 保育参観や、事業の説明会等を企画し、交流の機会を増やしていきます。 |
| 保護者への説明等 | ⑩ | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 18 | 3 | | 1 | 説明がありました。 | |
| | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 21 | 1 | | | 説明がありました。 | |
| | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか | 11 | 5 | 4 | 2 | 初めて聞きました。 | ペアレントトレーニングについては、今年度研修等を通し強化していますが、分かりやすい言葉で伝えていきます。 |

| | | | | | | | | |
|---------|---|---|----|---|---|---|--------------------------|---|
| | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 20 | 2 | | | 「花りんご」での出来事を丁寧に教えてくれる。 | |
| | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 17 | 1 | 3 | 1 | もう少し話す機会があればうれしい。 | 保育参観や、事業の説明会等を企画し、支援の機会を増やしていきます。 |
| | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 5 | 8 | 5 | 4 | 父母会や保護者会がない。 | セミナー等の案内を強化します。会の発足については検討します。 |
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 19 | 3 | | | 連絡帳での返答がないこともある。 | 落ちがないようにするとともに、すぐに返答ができない場合は、いつまで返答できるかを必ず記入していきます。 |
| | ⑰ | 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 18 | 4 | | | もう少し、意見交換のできる交流の場があればよい。 | 保育参観や、事業の説明会等を企画し、交流の機会を増やしていきます。 |
| | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 17 | 3 | | 2 | | 毎月、保護者に向けた広報誌を発行しています。自己評価結果については、今後、ホームページで発信していく予定です。 |
| | ⑲ | 個人情報に十分注意しているか | 22 | | | | | |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 19 | 1 | | 2 | | 職員、保護者に周知していますが、今後は掲示もしていきます。 |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 20 | 1 | | 1 | | |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 20 | 1 | | 1 | 楽しみにしている。 | |
| | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか | 20 | 1 | 1 | | 満足している。 | |

児童発達支援自己評価表(事業所職員向け)

| | チェック項目 | はい | いいえ | 改善目標等 |
|---------|---|----|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 6 | | 設備基準を満たしています。 |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | 6 | | 配置基準を満たしています。 |
| | ③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 6 | | 障害特性に応じた環境の構造化や視覚的な情報伝達に配慮しています。 |
| | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 6 | | 毎日、遊具等の消毒等を行っています。 |
| 業務改善 | ⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 5 | 1 | 定期的に個別支援会議や運営会議等で、遂行状況、課題等を検討しています。 |
| | ⑥ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | 1 | 業務改善を行い、保護者等へフィードバックしています。 |
| | ⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | | 6 | 今後、ホームページで公開予定です。 |
| | ⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | 6 | 来年度、市社協の第三者評価を申込み受審予定です。 |
| | ⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 6 | | 研修計画を作成し、研修機会を確保、知識・技術の習得に努めています。 |
| | ⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分節した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 6 | | アセスメントに基づき支援会議を行い、児童発達支援計画を作成しています。 |
| | ⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | 6 | 適切な支援を行うために、今後、標準化されたアセスメントツールを導入していく準備を進めています。 |

| | | | | | |
|--------------|---|---|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 6 | | ガイドラインを確認し、支援を行っています。 |
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 6 | | 実施しています。 |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | | 職員の会議等で立案しています。 |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 1 | 固定するもの、しないものを会議等で決定し分けて実施しています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 5 | 1 | 個別に組み合わせて児童発達支援計画を立案しています。 |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 6 | | 毎日の朝礼等で確認しています。 |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 6 | | 送迎終了後に職員間で振り返りを行い、情報共有しています。 |
| | ⑲ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 5 | 1 | 児童発達支援計画に沿った形で、毎日記録を行っています。 |
| | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 6 | | 必要に応じて定期的に年2回以上のモニタリングを行っています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 6 | | サービス担当者会議には、直接支援に関わる全職種が参加しています。 |
| | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 5 | 1 | 関係機関と連携し支援しています。 |
| | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 6 | | 病院や療育福祉センター等と連携し支援しています。 |
| | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | 6 | | 病院や療育福祉センター等と連携を図り、緊急時の体制を整えています。 |
| | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 6 | | 保育所等と連携し、情報共有しながら支援を進めています。 |
| | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 6 | | 小学校等の間で連携し、情報共有した支援を行っています。 |
| | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 6 | | 他の児童発達支援センターでの研修会に参加し専門性の向上を図っています。 |
| | ㉘ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 6 | | 障害のない子供との交流については実施できていないため、今後、検討し企画していきます。 |
| | ㉙ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 6 | | 福祉、医療、教育関係者等を対象とした協議会に参加しています。 |
| | ㉚ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 6 | | 連絡帳に写真を掲載し、状況を詳しく伝えていきます。 |
| | ㉛ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 5 | 1 | 送迎時や連絡帳を通して、支援方法等について助言を行っています。 |
| | ㉜ | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 6 | | 契約時に説明を行っています。 |
| | ㉝ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 6 | | ガイドラインの支援内容、支援計画を説明し、同意を得ています。 |

| | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|
| 保護者への説明責任等 | ③④ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 6 | | 保育参観の場や送迎時、定期的に相談、助言を行っています。 |
| | ③⑤ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 6 | 保護者対象の勉強会を企画し、保護者同士の連携につなげていきます。保護者会等の設置については、検討します。 |
| | ③⑥ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | | 相談窓口を設け、迅速に対応しています。 |
| | ③⑦ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 6 | | 毎月、保護者に向けた広報誌を発行しています。 |
| | ③⑧ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 6 | | 法人規程に基づき対応しています。 |
| | ③⑨ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 6 | | 個別に絵カード等を使用し、情報伝達の配慮を行っています。 |
| | ④⑩ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 2 | 4 | 地域に出て活動を行うことは多いが、地域の方々を招待することが少ないため、今後事業所見学等を企画していきます。 |
| 非常時等の対応 | ④① | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 6 | | マニュアルを作成し、職員、保護者への周知を行っています。また、定期的に勉強会も行っています。 |
| | ④② | 非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出、その他必要な訓練を行っているか | 6 | | 毎月、避難訓練を実施しています。 |
| | ④③ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | 6 | | 事前に健康、医療面に関する情報確認を行っている。 |
| | ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 6 | | 現在、医師の指示書の必要な児童はいません。家族の依頼に基づき支援しているが、今後、必要に応じて指示書を求めていきます。 |
| | ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 6 | | 定期的に会議等において共有しています。 |
| | ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 6 | | 毎年、外部研修に参加するとともに内部研修も行っています。 |
| | ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 6 | | 現在、対象者はいませんが、必要性が発生した場合は、手順に沿って進めます。 |

放課後等デイサービス評価表(保護者等向け)

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご家族意見 | 改善目標等 |
|----------|---|----|---------------|-----|--------------------------------|---|
| 環境・体制整備 | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 11 | | | | |
| | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか | 10 | 1 | | | |
| | ③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 11 | | | | |
| 適切な支援の提供 | ④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか | 11 | | | | |
| | ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 11 | | | | |
| | ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 4 | 5 | 2 | | 障害のない子供との交流については実施できていないため、今後、児童館等との連絡調整を図り、企画していきます。 |
| | ⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 10 | 1 | | | |
| | ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 9 | 2 | | | 送迎、連絡帳を通じて、課題に対する共通理解を図っています。 |
| | ⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 6 | 4 | 1 | 定期的に面談の機会を設定すれば、お互いにプラスになると思う。 | 今後、定期的な面談を計画していきます。 |
| | ⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | 4 | 6 | 他の保護者との関りが少ない。 | 勉強会等を企画し、連携の場面作りを行います。 |

| | | | | | | | |
|----------|---|--|----|---|---|------------------------------------|------------------------------------|
| 保護者への説明等 | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | 3 | | 苦情受付窓口を設置し、会議等で情報共有しながら迅速に対応しています。 | |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 11 | | | 絵カード、写真等を活用しながらわかりやすい情報伝達を行っています。 | |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 10 | 1 | | 毎月、保護者に向けた広報誌を発行しています。 | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 11 | | | | |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 6 | 4 | 1 | 玄関の施錠がされておらず、職員を呼んでも聞こえないことがあった。 | 防犯のための施錠とインターホンを活用した来訪者への対応を検討します。 |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 10 | 1 | | | 毎月、避難訓練を実施しています。 |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 9 | 2 | | | |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 8 | 3 | | | 個別ニーズへの専門性を高めるため、内部研修を充実させます。 |

放課後等デイサービス自己評価表(事業者向け)

| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標等 | |
|----------|---|---|---------------|-----|-------------------------------------|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | 設備基準を満たしています。 | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | 配置基準を満たしています。 | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | 簡易スロープを利用するなど、バリアフリー化への配慮を行っています。 | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | 定期的に個別支援会議や運営会議等で、遂行状況、課題等を検討しています。 | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | 業務改善を行い、保護者等へフィードバックしています。 | |
| | ⑥ | この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | | | ○ | 今後、ホームページで公開予定です。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | 来年度、市社協の第三者評価を申込み受審予定です。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 研修計画を作成し、研修機会を確保、知識・技術の習得に努めています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分節した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | アセスメントに基づき支援会議を行い、放課後等デイサービス計画を作成しています。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | | ○ | 適切な支援を行うために、今後、標準化されたアセスメントツールを導入していく準備を進めています。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 職員の会議等で立案しています。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 固定するもの、しないものを会議等で決定し分けて実施しています。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 利用時間やご本人の状態等を検討し、支援しています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 個別に組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しています。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 朝礼等で確認しています。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 支援終了後に振り返りを行い、情報共有を図っています。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 日々の記録を行い、モニタリングにつなげています。 |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 必要に応じて定期的に年2回以上のモニタリングを行っています。 |

| | | | | | |
|----------------------|---|---|---|--|--|
| | ⑱ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか | ○ | | 基本活動を確認し、生活能力向上につなげる支援を行っています。 |
| 関係機関 や保護者 との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | サービス担当者会議には、直接支援に関わる全職種が参加しています。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | 学校等との連絡を密に取りながら対応しています。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | 病院や療育福祉センター等と連携し支援しています。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | 保育園等と連携し情報共有を行っています。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | まだ卒業生はいませんが、発生した場合は情報提供を行っていきます。 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | 他の児童発達支援センターでの研修会に参加し専門性の向上を図っています。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | 障害のない子どもとの交流については実施できていないため、今後、検討し企画していきます。 |
| | ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | 福祉、医療、教育関係者等を対象とした協議会に参加しています。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 連絡帳に写真を掲載するなど、状況を詳しく伝えています。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | 送迎時や連絡帳等を通して、支援方法等について助言を行っています。 |
| 保護者への 説明責任等 | ⑳ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | 契約時に行っています。 |
| | ㉑ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 随時、相談を受け助言を行っています。 |
| | ㉒ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | 保護者対象の勉強会を企画し、保護者同士の連携につなげていきます。保護者会等の設置については、検討します。 |
| | ㉓ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | 苦情相談窓口を設け、迅速に対応しています。 |
| | ㉔ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | 毎月、保護者に向けた広報誌を発行しています。 |
| | ㉕ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | 法人規程に基づき対応しています。 |
| | ㉖ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | 個別に絵カード等を使用し、情報伝達の配慮を行っています。 |
| | ㉗ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | 地域に出て活動を行うことは多いが、地域の方々を招待することが少ないため、今後事業所見学等を企画していきます。 |
| 非常時等 の対応 | ㉘ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | 職員、保護者に周知していますが、今後は掲示もしていきます。 |
| | ㉙ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか | ○ | | 毎月、避難訓練を行っています。 |
| | ㉚ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | 毎年、外部研修に参加するとともに内部研修も行っていきます。 |
| | ㉛ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | 会議や研修を行い、保護者へも伝達、了承を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しています。 |
| | ㉜ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | 現在、医師の指示書の必要な児童はいません。家族の依頼に基づき支援していますが、今後、必要に応じて指示書を求めていきます。 |
| | ㉝ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | 定期的に会議等において共有しています。 |